



平成25年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月27日

上場会社名 株式会社ヤガミ
コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 長谷川 和久

TEL 052-951-9252

四半期報告書提出予定日 平成24年11月30日

配当支払開始予定日

平成25年1月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第2四半期の連結業績(平成24年4月21日～平成24年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第2四半期	3,395	△0.6	333	8.3	341	△0.0	219	12.6
24年4月期第2四半期	3,416	△3.4	307	△14.5	341	△11.3	195	△9.1

(注) 包括利益 25年4月期第2四半期 225百万円 (13.1%) 24年4月期第2四半期 199百万円 (△5.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第2四半期	35.20	—
24年4月期第2四半期	31.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第2四半期	10,762	7,781	70.0	1,206.27
24年4月期	11,104	7,593	66.2	1,177.82

(参考) 自己資本 25年4月期第2四半期 7,532百万円 24年4月期 7,355百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年4月期	—	7.00	—	—	—
25年4月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年4月21日～平成25年4月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	5.9	811	4.8	840	0.0	430	0.2	68.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年4月期2Q	6,801,760 株	24年4月期	6,801,760 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年4月期2Q	556,973 株	24年4月期	556,973 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年4月期2Q	6,244,787 株	24年4月期2Q	6,245,755 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、依然として円高・デフレが続き、欧州発の経済不安が広がる中、日中間でも尖閣諸島を巡る対立から通商が停滞した一方、東日本大震災からの復興需要により公共投資は堅調に推移し、また設備投資は緩やかながらも持ち直し始めましたが、総じて景気は足踏み状態で推移しました。

このような状況のもと、当社グループでは、文教市場に対する理科学機器設備の販売が伸長しましたが、保健設備品に対する復興需要のうち先行分の一巡と、国内外エレクトロニクス業界の需要不振による産業用機器の落ち込みをカバーするに至りませんでした。

この結果、当四半期の業績は、売上高33億95百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益3億33百万円（同8.3%増）、経常利益3億41百万円（同0.0%減）となりました。また四半期純利益につきましては、固定資産の譲渡による減損損失の認容に伴い税金費用が減少したため、2億19百万円（同12.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

理科学機器設備

円高により滅菌器の国外販売が伸び悩みましたが、国・自治体による学校校舎耐震化や改修工事の予算執行が進み、実習台や収納戸棚類の受注が増加した結果、売上高は19億22百万円（前年同期比5.8%増）、セグメント利益は1億21百万円（43.4%増）となりました。

保健医科機器

民間市場に対してAEDの拡販に注力したものの、保健設備品における復興先行案件が一巡したことから、売上高は8億48百万円（同6.1%減）、セグメント利益は1億49百万円（同0.3%減）となりました。

産業用機器

東南アジアにおいて環境試験装置の販売が増加したものの、半導体・液晶パネルなどエレクトロニクス関連産業の低迷により保温・加熱用テープヒーターの販売が低調に推移し、売上高は6億24百万円（同10.0%減）、セグメント利益は71百万円（同32.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は107億62百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億41百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が8億4百万円増加する一方、受取手形及び売掛金が1億89百万円、建物及び構築物が3億99百万円、土地が5億3百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。負債は29億81百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億29百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が88百万円、未払法人税等が2億70百万円、賞与引当金が80百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。純資産は77億81百万円となり、自己資本比率は70.0%となりました。

また当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ7億4百万円増加し、19億64百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、87百万円（前年同四半期は5億46百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1億93百万円、売上債権の減少による収入1億94百万円があった一方、たな卸資産の増加による支出1億46百万円、法人税等の支払額2億83百万円があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は、8億38百万円（前年同四半期は1億46百万円の獲得）となりました。これは主に有形固定資産の売却による収入7億50百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、47百万円（前年同四半期は47百万円の使用）となりました。これは、社債の償還による支出10百万円、配当金の支払額37百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期の通期業績予想につきましては、平成24年5月25日に公表した業績予想に変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末の棚卸高の算出については、実地棚卸を実施せず、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、当連結会計年度に係る年間の減価償却費の額を期間按分する方法により算出しております。

3. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,471,826	2,275,923
受取手形及び売掛金	2,164,561	1,974,720
有価証券	2,148,158	2,328,186
商品及び製品	740,042	861,236
仕掛品	94,279	83,805
原材料及び貯蔵品	247,547	283,586
繰延税金資産	120,733	156,643
その他	37,556	44,301
貸倒引当金	△4,262	△5,032
流動資産合計	7,020,444	8,003,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	856,386	456,568
土地	1,850,525	1,347,078
その他(純額)	64,946	54,548
有形固定資産合計	2,771,858	1,858,195
無形固定資産		
ソフトウェア	119,835	103,102
その他	4,492	4,492
無形固定資産合計	124,328	107,595
投資その他の資産		
長期預金	100,000	—
投資有価証券	755,505	447,629
繰延税金資産	148,786	148,375
その他	186,727	203,588
貸倒引当金	△3,575	△6,181
投資その他の資産合計	1,187,443	793,411
固定資産合計	4,083,629	2,759,202
資産合計	11,104,074	10,762,574

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,724,965	1,636,392
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払金	95,126	99,620
未払法人税等	287,961	17,851
賞与引当金	184,415	104,000
その他	162,553	126,180
流動負債合計	2,475,022	2,004,045
固定負債		
社債	10,000	—
繰延税金負債	137,808	117,240
退職給付引当金	269,491	258,639
役員退職慰労引当金	307,785	310,500
その他	310,491	290,672
固定負債合計	1,035,577	977,052
負債合計	3,510,600	2,981,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	6,166,240	6,348,590
自己株式	△313,381	△313,381
株主資本合計	7,316,969	7,499,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,242	33,598
その他の包括利益累計額合計	38,242	33,598
少数株主持分	238,261	248,558
純資産合計	7,593,474	7,781,476
負債純資産合計	11,104,074	10,762,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年10月20日)
売上高	3,416,095	3,395,871
売上原価	2,103,323	2,067,412
売上総利益	1,312,772	1,328,458
販売費及び一般管理費	1,004,907	994,974
営業利益	307,864	333,484
営業外収益		
受取利息	1,584	1,168
有価証券利息	3,864	3,708
受取配当金	2,316	2,500
不動産賃貸料	37,822	6,611
その他	6,184	3,912
営業外収益合計	51,772	17,900
営業外費用		
支払利息	784	188
社債利息	144	78
不動産賃貸費用	15,503	7,348
その他	1,281	1,990
営業外費用合計	17,713	9,606
経常利益	341,923	341,778
特別利益		
投資有価証券売却益	351	100
特別利益合計	351	100
特別損失		
固定資産売却損	—	147,294
固定資産除却損	—	1,009
特別損失合計	—	148,303
税金等調整前四半期純利益	342,274	193,574
法人税、住民税及び事業税	137,178	16,970
法人税等調整額	5,831	△53,511
法人税等合計	143,010	△36,540
少数株主損益調整前四半期純利益	199,264	230,114
少数株主利益	4,076	10,296
四半期純利益	195,187	219,818

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年10月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	199,264	230,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	△4,644
その他の包括利益合計	63	△4,644
四半期包括利益	199,327	225,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	195,250	215,174
少数株主に係る四半期包括利益	4,076	10,296

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	342,274	193,574
減価償却費	74,290	57,099
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,474	△10,852
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,795	2,714
賞与引当金の増減額(△は減少)	△59,486	△80,415
貸倒引当金の増減額(△は減少)	540	3,375
受取利息及び受取配当金	△7,765	△7,377
支払利息	928	267
有形固定資産売却損益(△は益)	—	147,294
有形固定資産除却損	—	1,009
投資有価証券評価損益(△は益)	△351	△100
売上債権の増減額(△は増加)	445,731	194,638
たな卸資産の増減額(△は増加)	△75,032	△146,758
仕入債務の増減額(△は減少)	△242,870	△85,119
その他	△22,029	△80,829
小計	478,499	188,521
利息及び配当金の受取額	5,965	7,600
利息の支払額	△794	△142
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	62,417	△283,062
営業活動によるキャッシュ・フロー	546,088	△87,083
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,711,000	△101,000
定期預金の払戻による収入	3,101,000	101,000
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,039,298	△2,041,364
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	813,642	2,162,108
有形固定資産の取得による支出	△6,998	△10,946
有形固定資産の売却による収入	—	750,336
無形固定資産の取得による支出	△7,161	△8,406
長期貸付金の回収による収入	500	1,000
保険積立金の積立による支出	△3,430	△3,430
その他	△680	△10,721
投資活動によるキャッシュ・フロー	146,573	838,576
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
配当金の支払額	△37,523	△37,463
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,523	△47,463
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48	67
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	645,088	704,097
現金及び現金同等物の期首残高	653,947	1,260,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,299,036	1,964,923

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月21日 至 平成23年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,817,583	903,994	694,517	3,416,095	—	3,416,095
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,817,583	903,994	694,517	3,416,095	—	3,416,095
セグメント利益	84,688	149,495	106,260	340,443	1,479	341,923

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月21日 至 平成24年10月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	1,922,175	848,704	624,991	3,395,871	—	3,395,871
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,922,175	848,704	624,991	3,395,871	—	3,395,871
セグメント利益	121,461	149,051	71,826	342,339	△561	341,778

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。